

令和4年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 教育委員会子ども未来 部 子ども 室 子ども若者企画 課

1303

1. 基本情報

施設名	伊丹市立児童会館		
施設の設置目的	児童の心身ともに健やかな育成を図る		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 未来を担う人が育つまち 施 策： 子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり 実施施策： 子どもの育ち・若者の自立を支援する環境づくり		
指定管理者の名称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 (団体の住所又は所在地) 東京都調布市調布ヶ丘3丁目6番地3		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2年 12月 25日 ～ 令和 6年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	講座・イベント・施設の利用者のべ人数	
	今年度の目標値	50,000人	今年度の実績値 99,227人

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4(上期)	R4(通期)
	利用者数(人)					10,617	70,362	48,119
貸し室稼働率(%)					17	27	44	48
延べ事業開催回数(回)					45	148	108	201
延べ事業参加者数(人)					979	4,529	2,811	5,140

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		令和2年度(2020)※	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	3カ年平均	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	7,444	29,970	29,958	22,457	
	①合計	7,444	29,970	29,958	22,457	
支出	維持管理	光熱水費	293	2,202	2,539	1,678
		清掃等委託料	738	4,047	2,637	2,474
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	0	194	182	125
	運営	人件費	3,756	16,085	19,504	13,115
		事業等経費	211	1,264	1,447	974
		その他	1,586	5,524	3,614	3,575
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	6,584	29,316	29,923	21,941		
純収支(①-②)		860	654	35	516	

※伊丹市立児童会館は、令和2年12月25日より運営を開始。

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H29	H30	R元	R2	R3	R4(通期)
	市の収入				162	597	895
	(内、使用料収入)				162	597	895
	市の支出				7,444	29,970	29,958
	(内、指定管理委託料)				7,444	29,970	29,958
実質経費(歳出-歳入)		0	0	0	7,282	29,373	29,063

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	保守点検等の施設維持管理は適切に実施している。清潔・快適な施設の維持のため整理整頓・清掃に注力し、館内は清潔に保たれている。特に清掃に関しては新型コロナウイルス感染症対策としての消毒作業等を含めた実施頻度を高めて取り組んでいる。	A	保守点検等の施設維持管理は適切に実施できている。新型コロナウイルス感染症対策としての消毒作業等を含めた清掃作業にも力を入れて取り組んでいる。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの 実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	運営に必要な職員を配置し、更に保育士資格・幼稚園教諭等の資格保有者が多数在籍している。研修を適切に実施している。	B	人員は適切に配置されている。「児童の遊びを指導する者」として有資格者の雇用促進にも勤めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		A	
	防災・防災対策への 取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制は整えている。緊急・防災マニュアル等も整備し防災体制を築いている。	B	緊急時の連絡体制及び防災体制は整えられている。
避難訓練を実施しているか。		B		B		
運営等 に関する 項目	サービス向上への 取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	特定の利用者を優遇したり、理由もなく制限をかける事もなく、サービス向上に取り組むとともに、イベントや講座等、事業の増加を図り、利用者増の成果を上げている。	A	利用者アンケートにおいて職員の接遇や満足度に関して評価されているとともに、事業等の増加を図り、利用者の増加についても成果を挙げている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施 状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	コロナへの対応として定員制、時間制などの対策を講じながら、幅広く事業展開を行った。	B	新型コロナウイルスによる制限が続くなか、実施内容を検討し事業展開している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への 取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請書類や個人情報等の取扱いは適切に行っている。ホームページや広報誌を活用した情報発信や、FM伊丹への掲載依頼も行っている。	B	各種書類や個人情報は適切に管理されている。情報配信に関しても様々な媒体を活用する努力がみられた。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、適切に運営を行った。	B	新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた上で、概ね適切に運営されている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書、仕様書に基づく管理運営が適切に行われている。新型コロナウイルスにより事業における定員等の制限があるなか、事業の実施回数の増加などを図り、可能な限り多くの利用者が参加できるよう積極的に事業を展開した。利用者は目標を上回っており、指定管理者としての努力の成果が見られた。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和5年3月1日～令和5年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<ul style="list-style-type: none"> 利用されての満足度について →とても良い(55%)、良い(40%) 職員の接遇態度について →とても良い(51%)、良い(36%) 清掃が行き届いているかについて →はい(91%)、いいえ(2%) 	<ul style="list-style-type: none"> 「とても良い」と言ってもらえるよう接遇態度等の向上に努める等、現在の状況を維持するとともに、更なる改善にも取り組む。 今後、市の施設担当課と協議の上、遊具など必要な物品の調達に努める。 イベントや講座について、利用者等の声を確認し、ニーズに応じた内容となるよう検討を進め、魅力的な内容のイベントや講座を実施していく。
回答者数	(自由記述)	
67	<ul style="list-style-type: none"> 遊具等の増加希望 中学生が楽しめるようなイベント等の開催希望 等 	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
-	-